かけはし

平成３０年５月号
高松市立
男木小・中学校

「自主」「創造」「感謝」

体育館横に昭和５９年に建てられた男木小学校創立100周年記念の石碑があります。そこには校訓の「自主」「創造」「感謝」の３つの言葉が刻まれています。
「自主」･･･なすべきことを自分の意志に基づいて行うこと
「創造」･･･新しいものや考えをつくり出すこと
「感謝」･･･まわりのすべてのものに対し、ありがたいと思うこと
まわりの人々や自然に感謝し、自立して生きていく子どもを育てる。私たちがめざす教育の姿は、昔も今も変わらず、脈々と受け継がれています。

校長　溝渕　浩二

月中行事

１（火）　全校集会　家庭訪問
２（水）　非行防止教室（小６・中）
３（木）　憲法記念日
４（金）　みどりの日
５（土）　こどもの日
８（火）　交通安全教室（小１・保）
９（水）　歯科検診
１０（木）避難訓練（火災）救急法講習会
　　中間テスト発表　検尿１回目
１１（金）内科検診
１４（月）検尿２回目
１７（木）・１８（金）中間テスト
２３（水）運動会予行
２４（木）耳鼻科検診
２５（金）運動会準備
２６（土）男木島大運動会
２８（月）振替休業日
３０（水）プール清掃

学習クイズ

今月は国民の祝日が３日間あります。現在、国民の祝日は年間に１６日ありますが以下は何と呼ばれる国民の祝日でしょうか。

１．　年のはじめを祝う日
２．　おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます日
３．　スポーツにしたしみ、健康な心身をつちかう日
４．　祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ日
５．　自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む日
６．　こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日

答え　１．元日　２．成人の日
３．体育の日　４．秋分の日
５．みどりの日　６．こどもの日

生活目標　集団の一員としての自覚を高めよう

学校生活のできごと

学級開き

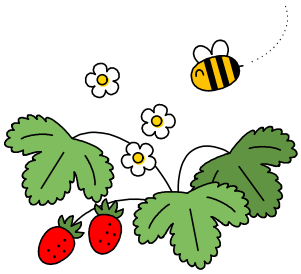
4 月 6 日（金）に着任式・始業式を行い、新たに 5 名の教職員が男木小・中学校の一員となりました。始業式では子どもたちが今年度の抱負を語り、中学三年生は最高学年として自覚を持ち、受験をみすえて勉学に励みたいと発表しました。その後、子どもたちはそれぞれ新しいクラスで担任の先生と交流したり、新しい教科書に名前を書いたりして、新たなスタートに心をはずませていました。今年度も実りのある 1 年間にしていきたいです。

入学式

4 月 11 日(水)に、入学式がありました。小学生 1 名が新しい仲間として入学しました。在校生のあいさつの後、全校生で「さんぽ」を歌い、新入生を歓迎しました。男木小・中学校の児童生徒数は総勢 9 名となります。これからも仲良く活動していきたいです。

保健指導

4 月 12 日(木)、13 日（金）に、身体計測と保健指導がありました。睡眠について学習し、眠りのしくみについて「深い眠り（ノンレム睡眠）」「浅い眠り（レム睡眠）」があり、寝ている間は体の成長や体の調子を整えるために欠かせない大切なホルモンが出ることを学び、「早寝」の大切さを再確認しました。

初めての給食

4 月 16 日（月）は児童生徒全員そろっての初めての給食となりました。楽しく会話をしながらおいしく給食を食べました。昼休みはみんなで「警ドロ」をして遊びました。